

# 蒼葉

裾野市立深良中学校だより

平成 26 年 1 月 17 日発行

第 32 号

発行人 校長 鈴木史良

## 地球温暖化を防ぐために

— 大きな問題を自分の足下から考え、できることを実行しよう —  
今年いちばんの寒波が訪れ、昨日のグラウンドでは授業中にちらちら雪が舞いました。今、北米大陸ではこの時期の平均気温を20度も下回る大寒波が襲来し、死亡者も多数出ているとのこと。地球温暖化と言われているのになぜ寒波なのか？と疑問をもちました。報道によると、この寒波の原因は北極海を覆う氷が温暖化の影響で年々縮小し、そのために、寒気を封じ込めていたジェット気流の流路が南に下がってシベリアや北米などに猛烈な寒気が降りてきたためだそうです。この寒さも地球温暖化が原因、だとすれば来年以降も夏は猛暑で冬は大寒波が襲ってくるのでしょうか。

生徒会本部は、テーマとしている地球温暖化問題を地球に生きる自分たちの問題として捉え、自分たちにできる活動を追求しています。「ストップ温暖化！」というスローガンのもと、3つのアクションを実践しています。1月15日(水)の生徒集会では、土屋葵生徒会長から古紙についてのクイズが出題されました。

(保護者の皆様も考えてみてください。答えは裏面です。)

第1問：日本の古紙回収率は何%ですか。

- ① 30% ② 50% ③ 70%

第2問：古紙回収率で日本は世界何位ですか。

- ① 1位 ② 2位 ③ 4位

第3問：古紙回収量で世界一はどの国ですか。

第4問：新聞など古くなると紙が変色するのはどんな性質からですか。

- ① アルカリ性 ② 中性 ③ 酸性

第5問：右のマークは何というマークですか。

- ① エコマーク ② グリーンマーク ③ ベルマーク

第6問：右のマークはどここの国のグリーンマークでしょうか。

- ① イタリア ② スペイン ③ ドイツ

第7問：「グリーンマーク」がつけられる製品は古紙を全体の40%含むものですが、次のうち40%を超えていてもグリーンマークをつけることができない製品を4つ選んでください。

- ① ノート ② トイレットペーパー ③ ティッシュペーパー  
④ コピー用紙 ⑤ 新聞紙 ⑥ 半紙

『STOP 温暖化!』 生徒会  
全校で取り組む3つのアクション  
アクション1  
「ごみを減らそう!」⇒ゴミの計量  
アクション2  
「古紙を再利用!」⇒古紙回収  
アクション3  
「節電」⇒こまめに消灯



## 答

第1問：日本の古紙回収率は何%ですか。

正解 ⇒ ③ 70%

第2問：古紙回収率で日本は世界何位ですか。

正解 ⇒ ② 2位 第1位は韓国です。第3位にドイツが続きます。

第3問：古紙回収量で世界一はどの国ですか。

正解 ⇒ アメリカ合衆国 2位に中国が続きます。

第4問：新聞など古くなると紙が変色するのはどんな性質からですか。

正解 ⇒ ③ 酸性 紙には鉄分も含まれているからだそうです。

第5問：右のマークは何というマークですか。

正解 ⇒ ② グリーンマーク

第6問：右のマークはどここの国のグリーンマークでしょうか。

正解 ⇒ ③ ドイツ

第7問：「グリーンマーク」がつけられる製品は古紙を全体の40%含むものですが、次のうち40%を超えていてもグリーンマークをつけることができない製品を4つ選んでください。

正解 ⇒ ② トイレtpペーパー ③ ティッシュペーパー ④ コピー用紙  
⑤ 新聞紙 ②③は古紙100%、④⑤は古紙50%以上の場合にグリーンマークがつくそうです。

## 「研究授業」で生き生きとした姿を見せた2年生

1月15日(木)の第5校時に、県総合教育センター東部支援班の秋山和徳主任指導主事を講師として招聘し、今年度3回目の授業研究を実施しました。

毎回、本校の先生方が同僚の授業を見合い、指導内容、方法、生徒の変容などを議論することで切磋琢磨し、授業力を高めて生徒たちにより質の高い授業ができるような研修を重ねています。

今回は2年A組の体育を先生方全員で参観し、教師のねらい通り生徒たちが動き、目標が達成されたかを検証しました。(他学級は自習体制で課題に取り組む)

授業内容は球技のソフトボールでした。指導する藤江教諭のねらいは、これまでの授業でおこなったゲームを振り返り、失点の原因を分析する中で守備位置をシフトして守るメリットに気づき、チーム内での話し合いをもとに失点をできるだけ抑えた守備を実践することでした。ウォーミングアップを終えた生徒たちを集めて話した藤江教諭の言葉をきっかけに、生徒たちの“作戦会議”が始まりました。どのチームでも活発な意見が出されました。そしてゲームでの実践となりました。守備では声を掛け合いながら守備位置を変更し、多かった失点を減少させることができました。とても楽しそうで、一緒に仲間に入ってやりたいほどでした。



これまでの失点の原因は何だろう？



質の高い守備をするための作戦会議